

葉栗連区 地域づくり協議会だより

2025年3月(101号)



葉栗 HP

発行日：2025年3月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

ホームページ：<https://138haguri.org>(スマホからは上記 QR コードより)

葉栗連区の人口と世帯数 <2025.1.1 現在> 人口 16,030 人 (男 7,836 人 女 8,194 人) 世帯数 6,948 世帯

☆ みんなで守ろう！木曾川堤（サクラ）

絶好の冬晴れの1月19日（日）、名勝及び天然記念物の木曾川堤（サクラ）への施肥活動が行われました。この活動は、光明寺緑地保全会が設立された昭和57年から続けられています。令和6年5月に「光明寺サクラを守る会」へ名称を変更し、より充実した保全活動ができる体制となりました。

今回から一般参加を募り、親子連れ3組の参加がありました。和気あいあいとした雰囲気の中、保全活動を体験していただき、有意義な活動ができました。

また、今回はサクラの幹や枝に巻き付く「葛のつる切り」を本格的に行い、サクラへの負担を軽減することに着手しました。今後とも地域の宝である「木曾川堤（サクラ）」を守り続けていきたいと思っております。

次回は6月に保全活動を予定しています。一般参加を募りますので多くの方の参加をお待ちしております。

☆ 光明寺サクラを守る会



木曾川堤（サクラ）

一宮市北方町から江南市草井まで約9kmにわたり、木曾川堤防上に植えられた桜並木があります。

この堤防に桜が植樹されたのは明治18年（1885年）のことで、前年の洪水により被災を受けた堤防補修に際し、地元有志が桜の苗木を寄付し、堤防の両側に約1800本植樹をしたといわれています。

早咲きのエドヒガンザクラ、シダレザクラに続き、ヤマザクラが堤を覆い隠すように満開の桜が観賞できます。

木曾川堤（サクラ）は、日本古来の桜を植樹した並木であることから昭和2年（1927年）8月11日に国の名勝及び天然記念物に指定されました。



☆ 空高く舞い上がれ！ 児童館で凧作り教室 ☆ 葉栗児童館

1月11日（土）、葉栗児童館で恒例の凧作り教室が開催されました。寒さの厳しい季節ですが、多くの子どもたちとその保護者が参加し、会場は熱気に包まれていました。

地元の凧職人「日本凧の会尾張一宮支部」の澤木さん（笹野在住）を講師にお迎えし、凧作りを丁寧に指導していただきました。

日本の伝統の凧を子どもたちが簡単に作れるようにカラー・ビニールを使って好きな絵を描き自分だけの凧を作りました。

この日は天候に恵まれ、完成した凧を葉栗中学校のグラウンドで実際に揚げることができました。

風を受けて空高く舞い上がる凧を見て、子どもたちは大はしゃぎ。

自分で作った凧が空を舞う様子に達成感と喜びにあふれた表情を見せていました。



☆ 「可睡齋ひなまつり」と「いちご狩り」の旅

1月23日（木）に葉栗老人クラブ連合会の研修旅行が開催され「秋葉総本山 可睡齋のひなまつり」と「いちご狩り」を楽しみました。

ひなまつりの会場である秋葉総本山 可睡齋は、徳川家康公と深い縁のある曹洞宗の寺院（静岡県袋井市）で、主会場の瑞龍閣には全32段・1200体のお雛様が来場者を迎え、その迫力には圧倒されてしまいます。そして、そのひな人形と一緒に写真を撮ろうとひな壇の前には「写真撮影会」が始まりました。可睡齋には数多くのひな壇が飾られ、等身大のひな人形や室内ぼたん庭園など見所がいっぱいで、出発時間までたっぷり楽しむことができました。

昼食後、ハウス食品静岡工場（サッカーコート約17面という広大な敷地の中で、ハウスパーモントカレー、北海道シチュー、とんがりコーンなどを生産）を見学の後、待ちに待った「いちご狩り」会場へ。

30分食べ放題に、スーパーで売っているサイズには目もくれず、大粒で赤く熟したいちごを採りつつ、お腹がいっぱいになるまで「いちご狩り」ができ、笑顔あふれる楽しい研修旅行でした。

☆ 葉老連研修旅行



☆ 防災訓練で防災意識を高めよう！ ☆ 更屋敷町内会・島村町内会

葉栗連区自主防災会組織が設置されたことにより、各町内で防災訓練が行われています。1月18日(土)、更屋敷町内会と島村町内会で防災訓練が行われました。

更屋敷町内会では午前10時から心肺蘇生法と初期消火訓練を、島村町内会では午後7時から初期消火訓練を実施しました。

更屋敷町内会での心肺蘇生法では、初めて使うAEDに戸惑いながらも消防署員の指導を受け、救急車が到着するまで休まず続ける大変さを体験しました。

島村町内会では、近隣で建物火災が発生したことを踏まえ消火器訓練を行い、町内設置の消火器の使用、迅速な119番通報の必要性を学びました。

災害、災禍はいつ起きるか分かりません。機会あるごとに訓練に参加しましょう。



更屋敷町内会



島村町内会

備えあれば 憂いなし 災害準備を怠らず！

大地震被災経験者（震度6弱以上）に聞いた
災害時に用意しておいた方がよいと思うもの

BEST 10

1 懐中電灯



2 水



3 携帯ラジオ



4 食料



5 乾電池



6 卓上コンロ



7 タオル



8 現金



9 ポリタンク



10 救急セット



2025年 木曾川堤サクラ祭り

～この日だけ光明寺公園側堤防道路がホコ天に!～

3月23日(日)
10時～15時



会場：光明寺公園堤防道路一帯

作画：一宮北高校美術部

- イベント会場 光明寺公園③第3駐車場南の堤防下 (メイン会場)
- 主なイベント ①オープニングセレモニー～一宮太鼓 (一宮北高校生) 10時～
②サクラ・スタンプラリー (受付は10時～13時まで)
スタンプ5個集めた方、先着500名にみたらし④子あしプレゼント
メイン会場のほか、光明寺公園③球技場入口南側 (西受付) でも受付
③パネル展示～木曾川堤サクラの生い立ち

主催：葉栗連区地域づくり協議会

共催：光明寺サクラを守る会

後援：一宮市

協力：138タワーパーク、大野極楽寺公園管理事務所、一宮北高校生徒会